

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 26 年 12 月 19 日改正
(平成 27 年 1 月 1 日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：サンライズデイサービスセンター	種別：通所介護		
代表者氏名：美濃輪 秀人	定員（利用人数）： 45 名		
所在地：岐阜県羽島郡岐南町八剣2丁目27番地			
TEL：058-248-7221	ホームページ：http://sunrise-station.jp		
【施設・事業所の概要】			
開設年月日：平成25年2月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：有限会社 健康理化学センター			
職員数	常勤職員： 4 名	非常勤職員 11 名	
専門職員	（専門職の名称）	名	
	管理者（看護師）	1 名	
	生活相談員	2 名	生活相談員 2 名
	介護職員	2 名	介護職員 5 名
	看護職員	1 名	看護職員 2 名
		機能訓練指導員 2 名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）	
		機能訓練室兼食堂 1 浴室 3 静養室 1 美容室 1 厨房 1 事務室 1 トイレ 4	

③理念・基本方針（※転載）

理 念

「利用者様の心を大切にする」

基本方針

【安全快適】 私たちは、利用者様が安全かつ快適に自宅や当施設での生活を送っていただけるよう、スタッフ間の報告・連絡・相談を密にし、自己の発生を未然に防ぐよう努力致します。

【技術向上】 私たちは、介護サービスの技術向上に努め、利用者様に質の高い、均一のサービスが提供できるよう、新人研修や定期勉強会を行います。

【奉仕精神】 私たちは、利用者様の人格を尊重し、快適・快活・愉快地に自宅や当施設での生活を送っていただけるよう、サービスの提供を惜しみません。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・同一敷地内に訪問介護事業所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、福祉用具等、複数の事業所があり、それぞれ連携が取れている。
- ・行事食や週3回の選択メニューがあり、好みの昼食を選ぶことができる。管理栄養士が利用者の健康状態に合わせた食事を提供している。また厨房はガラス張りでオープンになっており、調理する様子が見え、においも漂い、食事が楽しみとなっている。
- ・大型の浴場や専用リフト付きリハビリプールでの歩行訓練・ジェットバスでの凝りや血行を改善する。
- ・大型スクリーンで映画鑑賞を楽しめる。
- ・美容室があり、カットの他カラーリングもできる。
- ・デイサービスお試しキャンペーンを実施し、事業所の広報を積極的に行っている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年11月28日（契約日）～ 平成29年3月15日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	0回（平成 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<レクリエーションとリハビリに力を入れている。>

イベントやレクリエーションにカラオケ、映画鑑賞、美容院、脳トレ、陶芸、習字、絵手紙、パッチワーク、フラワーアレンジメント、音楽療法等の多数のメニューがある。また、複数の機能訓練担当者を配置し、リハビリブースにおいて利用者一人ひとりにリハビリプログラムを作成し、丁寧なリハビリを実施している。

<職員の質の向上に取り組んでいる>

介護プロフェッショナルキャリア段位制度を取り入れ、アセッサーによる職員の実践スキルの評価を行い、OJTを通じてさらなる職員の質の向上を図っている。

<地域と積極的に連携を行っている>

地域と連携し、気軽に足を運んでいただける開かれた事業所づくりを目指し、認知症カフェや各種イベントを開催するだけでなく、地域に積極的に参加し、地域の高齢者を支える場所として事業を展開している。

◇改善を求められる点

<施設運営体制の強化に向けた取り組みに期待する>

若く伸びゆく現在進行形の法人であり、その成長に各種の取り組みが追い付いていない現状がある。成長の只中にあり、「走りながら考える」スタイルで体制整備に取り組んでいるという印象を受けた。例えば、利用者について会議開催等によるさらなる情報共有の推進、マニュアル類の全般的な整備に向けた取り組みや、詳細な事業計画や職員個別の研修計画の策定に向けた取り組みについても途上にある。逆にいえば、今後の伸びしろが期待できる事業所であるので、今後とも継続して、体制整備と経営体質強化に向けた取り組みに期待する。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、支援や今後の方針について見直すよい機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。今後、改善すべきと指摘された点については、継続的に改善に向けた取り組みを行うとともに、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、今後、多様化する利用者のニーズに対応した介護サービスの提供に努めていきたいと考えています。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。